

田島 様

>>エア工具、電動工具を使用し、ダイヤモンドカッター4～5”サイズで
>>溝入れを行う作業内容をお教え願います。

この度はお便りありがとうございます。
ご質問の内容は、業務外でなにか施工されるのでしょうか？

近年、DIYブームですね。
確かに個人向けでコンクリートをはつり撤去する情報はありませんね。
何か今後のページのヒントになりそうです。

下記には、ホームセンターで販売されたり、レンタル可能な工具を書いています。

使用工具

a.100 mm径、125 mm径、150 mm径 ダイヤモンドカッター
(直径の差は、切断深の差です)(100 mmで15 mm、125 mmで20 mm、150 mmで25 mmの深さ
です)

非常に安い韓国産のブレードが存在します。(¥980/枚)しかし、切断性能が極端
に

悪いブレードがほとんどです。切断後すぐに火花が出て焼き付くブレードです。

できるだけ高価なブレードを使用するほうが長く使えます。

ちなみに当社使用125 mmブレードは定価で¥12,500/枚の特注ブレードです。

b.上記を装着できる電動サンダー(各社)

c.手ハンマー(金槌では小さいと思います)

d.ノミ(平タガネ、チゼル(尖タイプ))

d-□ 電動ハンマードリル(チゼル、平タガネ)

e.施工墨用 スケール及び(墨壺、チョークライン、直線を出せる定規とマジックの
何れか)

f.サンダー切断用の保護メガネ、防塵マスク

g.埃対策用作業着、皮手袋(繊維質は巻き込みの可能性があります)

h.延長コード(電動サンダーは高電流(15A以上)を連続で使います。できるだけ業
務用を)

施工

□墨出し e.g(溝寸法 長さ 巾)

□切断 a.b.g.h(カッター回転方向に進む 両手で持つ 墨を確認しながら

回転、深さ、角度を一定に保つ←切断を曲げないよう)

カッター切断可能深さ目一杯に切断します。

(初心者が作業する場合、サンダーの切断速度を保つことや、切断角度や切断深さを一定に保つことが難しいようです)

- - 1 巾 50 ~ 60 mm以内であれば、溝両方 2 本を切断後、真ん中に捨てカッターを入れれば、はつり易くなります。(3 本線や更に増やすことも可)
- - 2 切断時に防護メガネ、防塵マスクが必ず必要です。(眼鏡可)

- はつり c.d.f.g.h(切断面が欠けないよう注意しながら、ノミではつります。ノミを様々な角度に変えながらコンクリートを削ってゆきます。)(骨材の石を割るよりも、コンクリートにノミ先を入れ骨材を同時に飛ばしていく感覚です)(ノミをハンマーで正確に叩けるかが問題ですが、ゆっくりとしたペースで叩けば慣れると思います)(一秒間につき一回程度のペースです)

危険箇所

ダイヤモンドカッターブレードは以外に柔らかい物は切れません。

大きな災害は少ないですが、電動サンダーカバーを必ず取り付けてください。

また、軍手等繊維質の手袋は巻き込まれる可能性があります。

皮手袋の使用をお勧めします。

切断時に、小砂利や粉塵が飛んできます。眼鏡や防塵メガネを使用してください。

業務外を想定して書いてみました。

業務ですと、これに効率化やコストの問題を盛り込まなければなりません。

使用する機材が作業量によって変わります。

なかなかこうして、基本的なことを考えつつ書くことはありませんでした。

良い機会を与您て頂きました。ありがとうございます。

これを元にDIYはつりページでも作ってみましょうか。

またのお便りをお待ちしております。

(有)村田研り 代表 村田功

to@murata-web.co.jp

www.murata-web.co.jp